

令和元年6月21日
九州大学

九州大学箱崎キャンパス跡地における土壌汚染調査の結果について

本学は、箱崎キャンパスの移転に伴い、旧理・工・農・人文社会科学系地区跡地において土壌汚染調査を実施したところ、下記の表に示すとおり、調査箇所の一部で土壌汚染対策法に基づく指定基準を超える水銀及びその化合物・砒素及びその化合物・鉛及びその化合物・六価クロム化合物・ふっ素及びその化合物・セレン及びその化合物が検出されましたので、令和元年6月21日に土壌汚染対策法第14条（※1）に基づく区域の指定を行うよう福岡市へ申請いたしました。

このことにより、旧理・工・農・人文社会科学系地区跡地については、今後、福岡市から土壌汚染対策法に基づく区域の指定を受けることとなります。

現在、当該汚染箇所を含む今回の調査エリアは関係者以外立ち入らないように区画し、汚染箇所のうち汚染土壌が露出して直接摂取によるリスクが生じる可能性がある箇所について、シートで覆うなどの処理をしており、土壌が飛散する可能性が極めて低く、周辺的生活環境への影響はないものと考えております。

今後は、関係行政機関の指導のもと、責任を持って万全な体制で土壌浄化への対応を進めます。

また、他区画においても順次調査を行ってまいります。結果が判明次第、今回同様、公表してまいります。

なお、大学構内の井戸及び境界付近に設置したモニタリング井戸の地下水については平成28年より継続的に調査を実施してきましたが、今回、モニタリング井戸の1つ（M6）で地下水基準を超えるふっ素及びその化合物が検出されました。現時点では原因については不明ですが、この検出箇所は、大学構内において地下水流向の上流に位置しており、かつ本調査において、当該モニタリング井戸（M6）周辺では土壌汚染が確認されておりません。今後、経過観察するとともに関係行政機関と協議を進めてまいります。

検出物質		基準値超過面積／ 調査面積(m ²)	最大値	基準値
土壌溶出量基準 (mg/l) (※2)	水銀及び その化合物	13,221／193,540	0.056	0.0005 以下
	砒素及び その化合物	3,800／193,540	0.14	0.01 以下
	鉛及び その化合物	11,968／193,540	0.36	0.01 以下
	六価クロム 化合物	800／193,540	0.2	0.05 以下
	ふっ素及び その化合物	300／193,540	1.9	0.8 以下
	セレン及び その化合物	1,700／193,540	0.77	0.01 以下
土壌含有量基準 (mg/kg) (※3)	水銀及び その化合物	200／193,540	37	15 以下
	鉛及び その化合物	895／193,540	860	150 以下

※複合汚染面積（1カ所から複数の汚染物質が検出された面積） 7,503 m²

<調査等の実施日>

1. 土壌汚染調査（状況調査・詳細調査）
平成30年10月1日～令和元年5月22日
2. 本調査周辺井戸（M1～6、M8～10、工学部 No.6・7、農学部 No.1・3～5 井戸）
令和元年5月27日～令和元年6月10日
〔 構内井戸及びモニタリング井戸の地下水調査 〕 ※継続調査
平成28年6月1日～令和元年6月10日

<土壌汚染対策法に基づき指定を受ける区域>

福岡市東区箱崎6丁目10-1の一部 23,981 m²

※汚染物質等の検出地点については、別紙資料のとおりです。

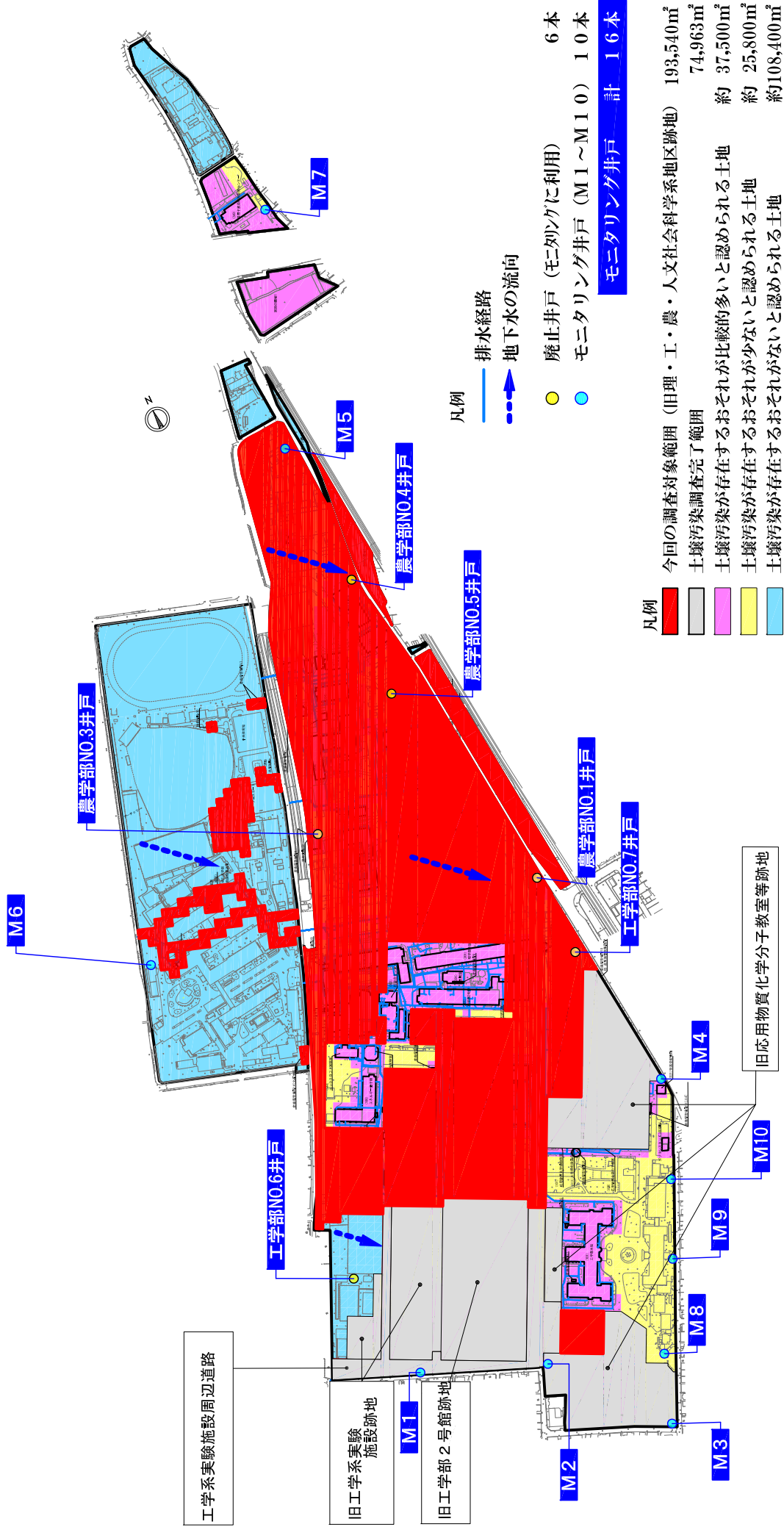
(※1)土壌汚染対策法第14条：自主的な土壌汚染調査に基づき区域の指定を行うよう申請ができる。

(※2)土壌溶出量基準：汚染土壌から特定有害物質が溶出した地下水を飲用することによる健康リスクの基準値

(※3)土壌含有量基準：特定有害物質が含まれる汚染土壌を直接摂取することによる健康リスクの基準値

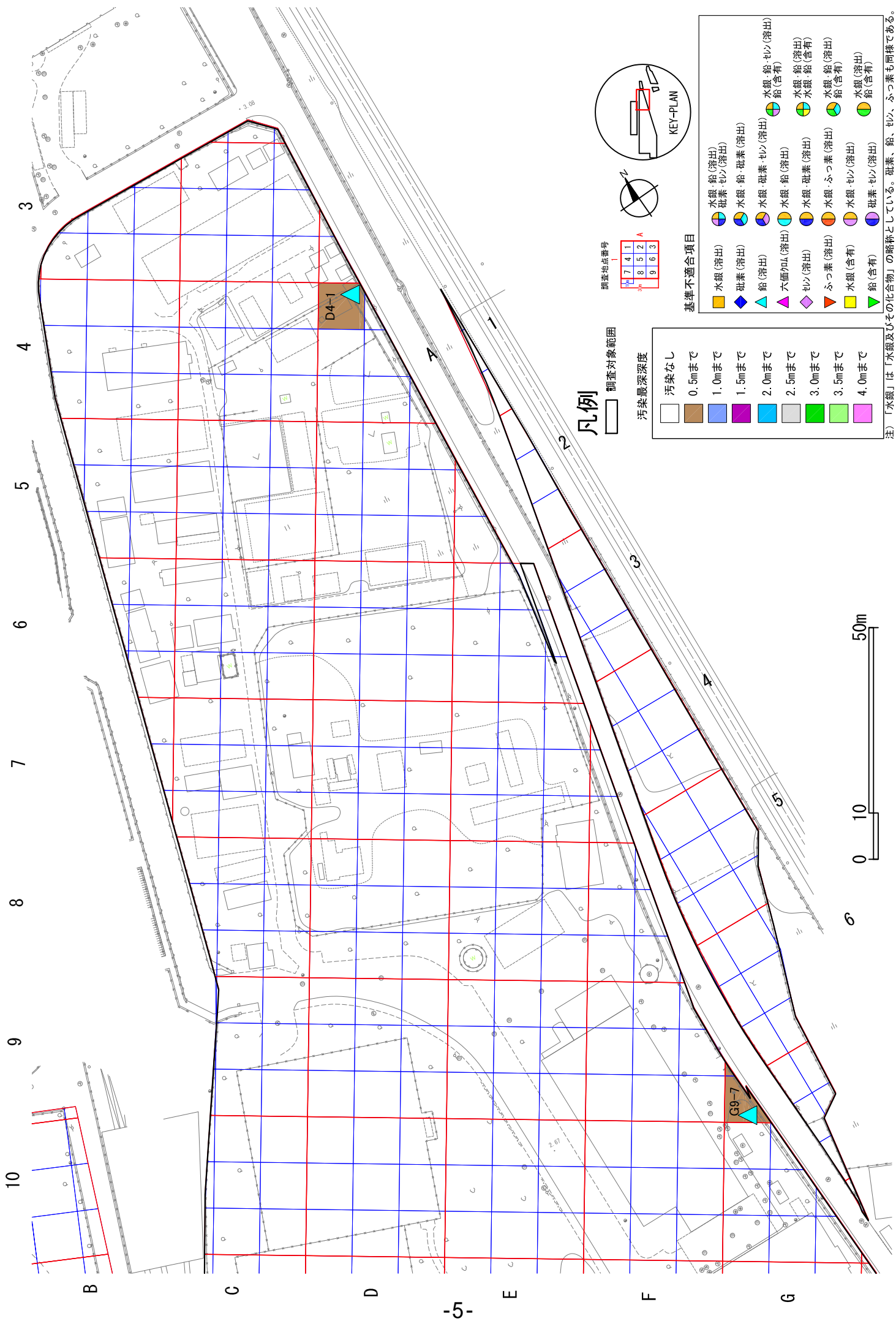
【お問い合わせ】九州大学統合移転推進部統合移転推進課 豊福，三分一（さんぶいち）
電話：092-642-3051，2231
FAX：092-642-7373
Mail：kitleed@jim.u.kyushu-u.ac.jp
URL：http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/campus/hakozaki-campus/soil

箱崎キャンパス 土壤汚染地歴調査平面図（モニタリング井戸配置計画図）



凡例の土壤汚染のおそれの区分は、環境省の「土壤汚染対策法に基づく調査及び措置に関するガイドライン（改定第3版）」による。

注）平成30年10月1日の地歴調査結果に基づく最新の土壤汚染地歴調査平面図です。



凡例

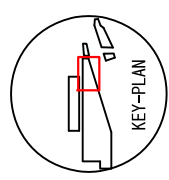
調査対象範囲

汚染最深深度

汚染なし
0.5mまで
1.0mまで
1.5mまで
2.0mまで
2.5mまで
3.0mまで
3.5mまで
4.0mまで

調査地点番号

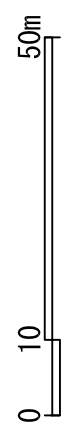
7	4	1
8	5	2
9	6	3

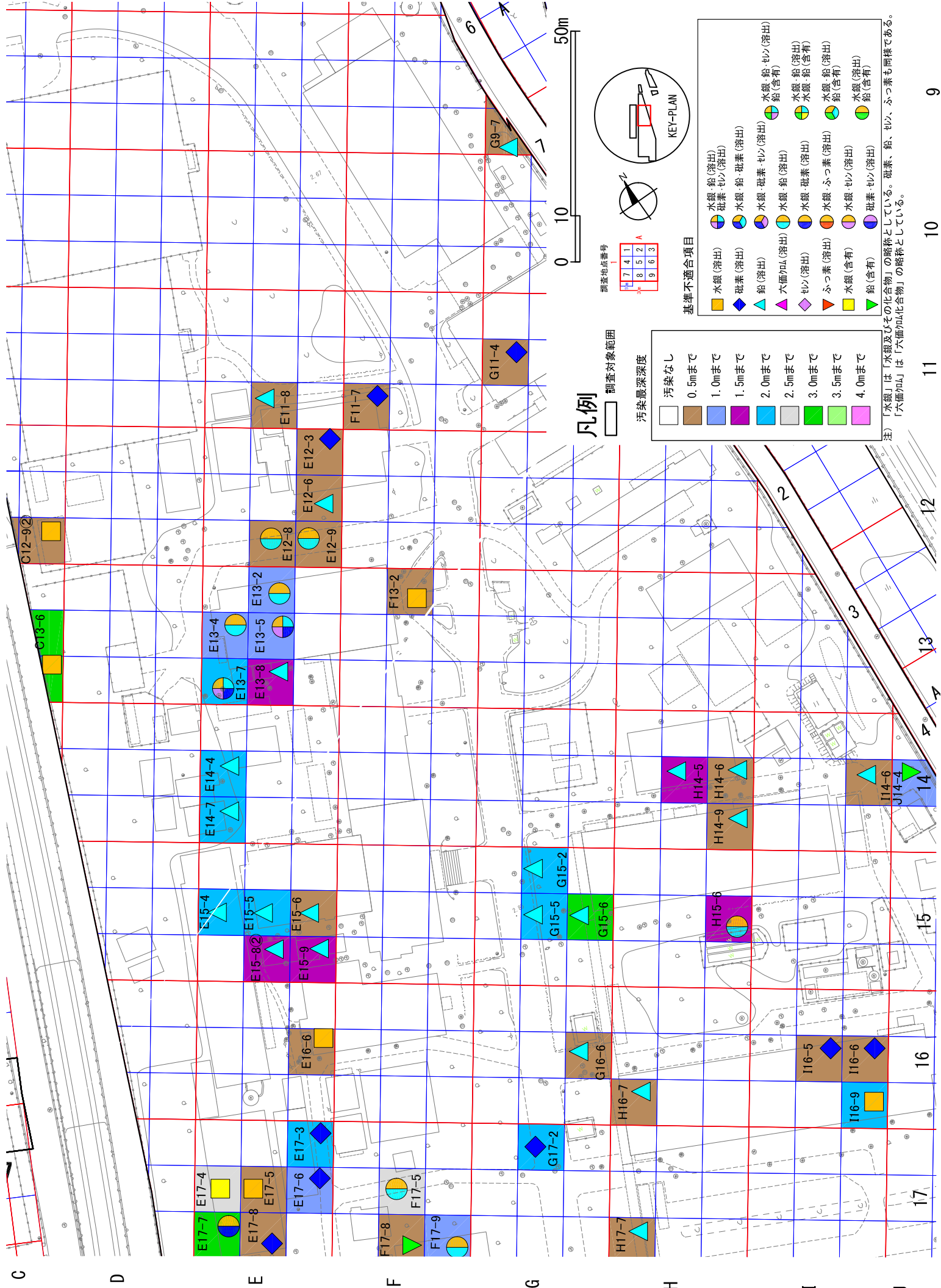


基準不適合項目

水銀 (溶出)	水銀・鉛 (溶出)	水銀・鉛・砒素 (溶出)	水銀・鉛・砒素 (溶出)
砒素 (溶出)	水銀・砒素 (溶出)	水銀・鉛・砒素 (溶出)	水銀・鉛・砒素 (溶出)
鉛 (溶出)	水銀・砒素・鉛 (溶出)	水銀・鉛・砒素 (溶出)	水銀・鉛・砒素 (溶出)
六価クロム (溶出)	水銀・鉛 (溶出)	水銀・鉛・砒素 (溶出)	水銀・鉛・砒素 (溶出)
砒素 (含有)	水銀 (溶出)	水銀・鉛 (溶出)	水銀・鉛 (溶出)
鉛 (含有)	水銀・ふっ素 (溶出)	水銀・鉛 (溶出)	水銀・鉛 (溶出)
水銀 (含有)	水銀・砒素 (溶出)	水銀・鉛 (溶出)	水銀・鉛 (溶出)
鉛 (含有)	水銀・鉛 (溶出)	水銀・鉛 (溶出)	水銀・鉛 (溶出)
水銀 (含有)	水銀・鉛 (溶出)	水銀・鉛 (溶出)	水銀・鉛 (溶出)
鉛 (含有)	水銀・鉛 (溶出)	水銀・鉛 (溶出)	水銀・鉛 (溶出)

注) 「水銀」は「水銀及びその化合物」の略称としている。「六価クロム」は「六価クロム化合物」の略称としている。





調査地点番号

7	4	1
8	5	2
9	6	3

凡例

□ 調査対象範囲

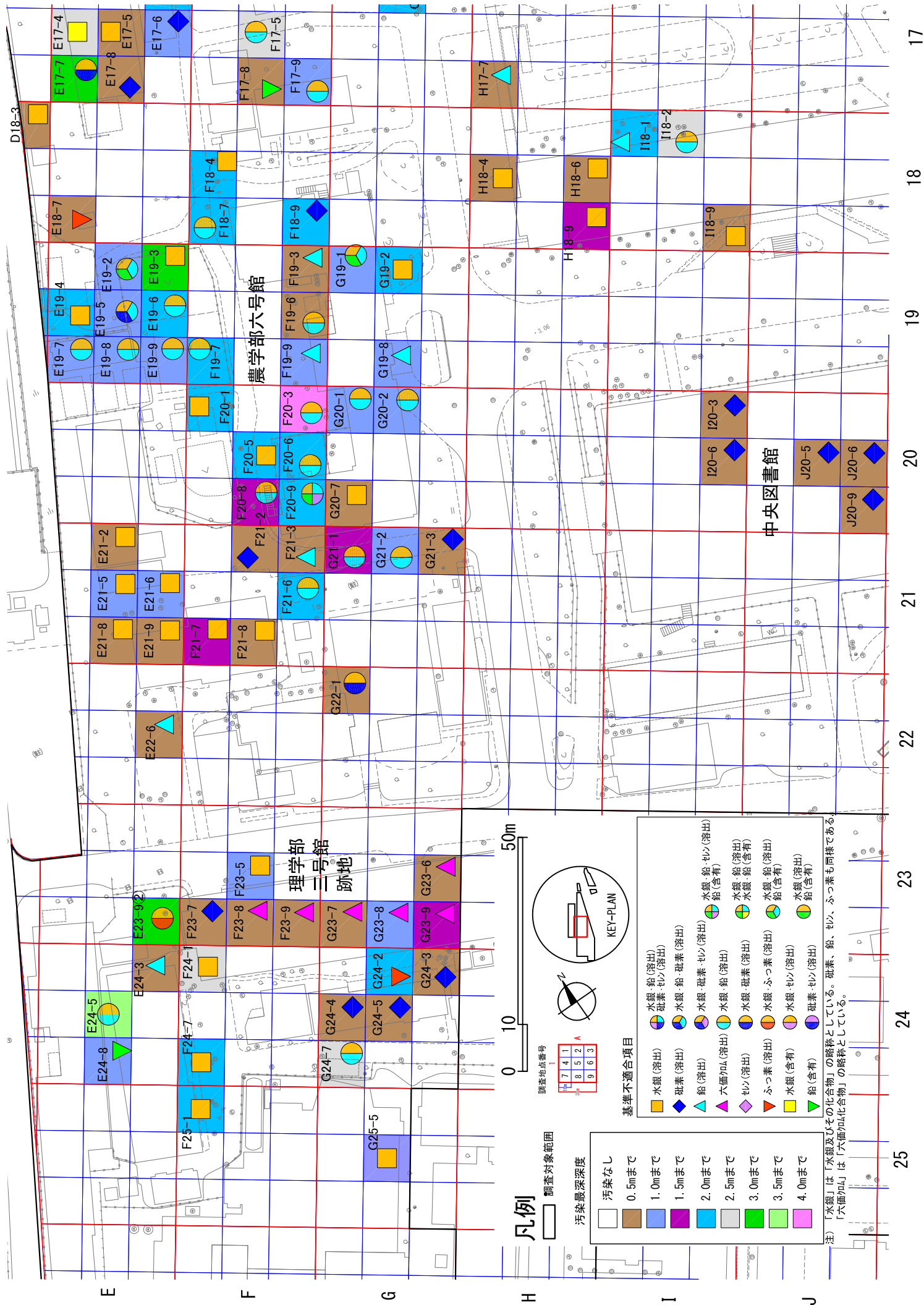
汚染最深深度

汚染なし	汚染なし
0.5mまで	水銀(溶出)
1.0mまで	水銀・鉛(溶出)
1.5mまで	水銀・鉛・砒素(溶出)
2.0mまで	水銀・砒素・鉛(溶出)
2.5mまで	水銀・鉛(溶出)
3.0mまで	水銀・砒素(溶出)
3.5mまで	水銀・ふっ素(溶出)
4.0mまで	水銀(含有)
	鉛(含有)

基準不適合項目

水銀(溶出)	水銀・鉛(溶出)	水銀・鉛・砒素(溶出)	水銀・鉛・砒素・鉛(溶出)
砒素(溶出)	水銀・鉛・砒素(溶出)	水銀・砒素・鉛(溶出)	水銀・鉛(溶出)
鉛(溶出)	水銀・砒素・鉛(溶出)	水銀・鉛(溶出)	水銀・鉛(溶出)
六価加鉛(溶出)	水銀・鉛(溶出)	水銀・砒素(溶出)	水銀・鉛(溶出)
ヒソ(溶出)	水銀・砒素(溶出)	水銀・ふっ素(溶出)	水銀・ヒソ(溶出)
ふっ素(溶出)	水銀・ふっ素(溶出)	水銀・ヒソ(溶出)	鉛(含有)
水銀(含有)	水銀(含有)	水銀・ヒソ(溶出)	水銀(溶出)
鉛(含有)	鉛(含有)	砒素・ヒソ(溶出)	鉛(含有)

注) 「水銀」は「水銀及びその化合物」の略称としている。砒素、鉛、ヒソ、ふっ素も同様である。
「六価加鉛」は「六価加鉛化合物」の略称としている。



凡例

汚染最深深度

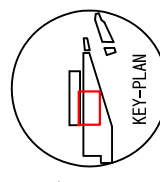
- 汚染なし
- 0.5mまで
- 1.0mまで
- 1.5mまで
- 2.0mまで
- 2.5mまで
- 3.0mまで
- 3.5mまで
- 4.0mまで

調査対象範囲



調査地点番号

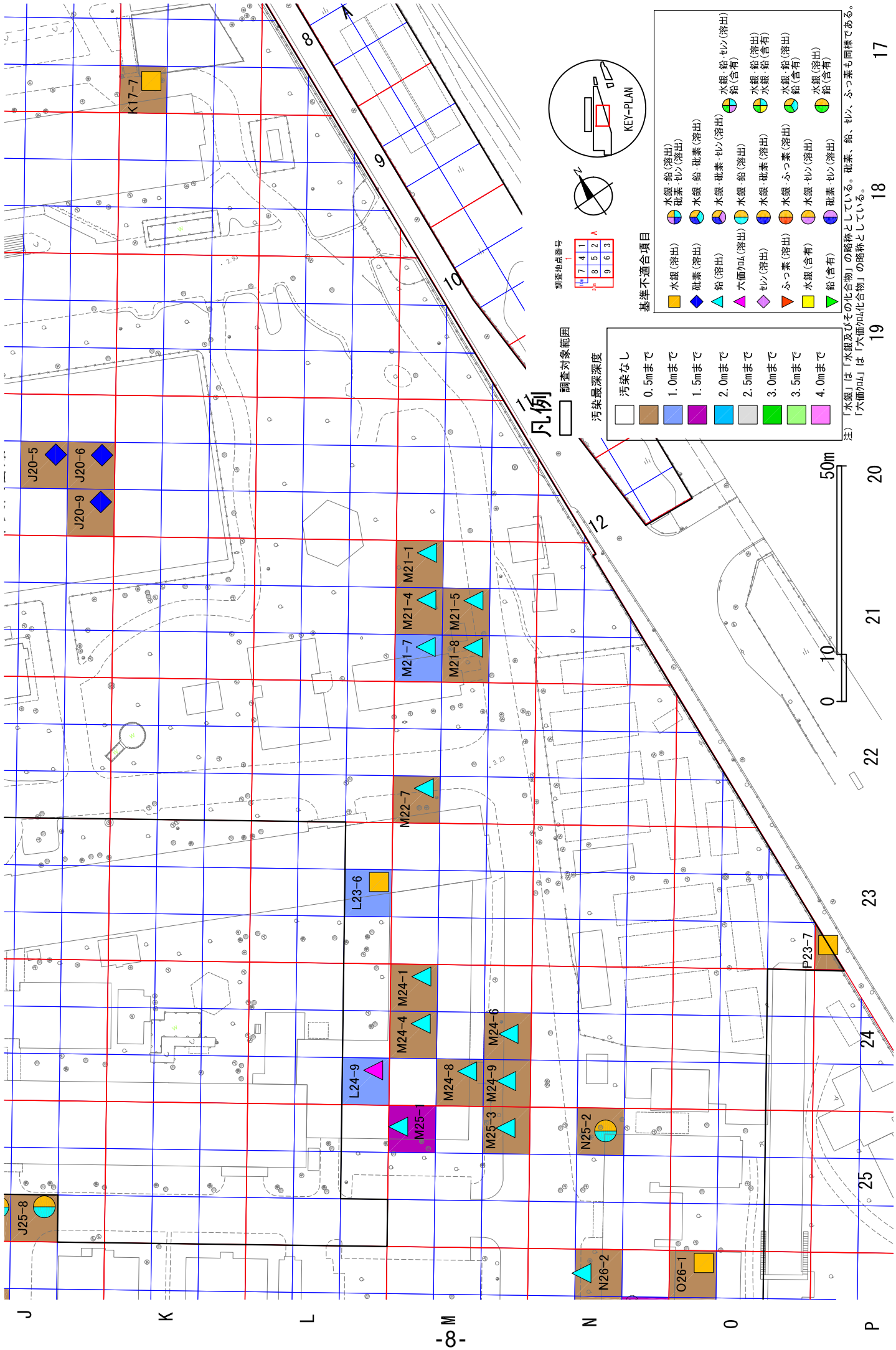
7	4	1
8	5	2
9	6	3



基準不適合項目

- 水銀(溶出)
- 水銀(含有)
- 砒素(溶出)
- 砒素(含有)
- 鉛(溶出)
- 鉛(含有)
- 六価加鉛(溶出)
- 六価加鉛(含有)
- 水銀・砒素・鉛(溶出)
- 水銀・砒素・鉛(含有)
- 水銀・鉛・ヒソ(溶出)
- 水銀・鉛・ヒソ(含有)
- 水銀・鉛(溶出)
- 水銀・鉛(含有)
- 水銀・鉛・ヒソ(溶出)
- 水銀・鉛・ヒソ(含有)
- 水銀・鉛・ヒソ(溶出)
- 水銀・鉛・ヒソ(含有)

注) 「水銀」は「水銀及びその化合物」の略称としている。砒素、鉛、ヒソ、ふっ素も同様である。「六価加鉛」は「六価加鉛化合物」の略称としている。



凡例

調査対象範囲

汚染最深深度

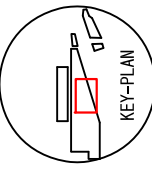
汚染なし	汚染なし
0.5mまで	水銀 (溶出)
1.0mまで	鉛 (溶出)
1.5mまで	砒素 (溶出)
2.0mまで	水銀・鉛 (溶出)
2.5mまで	水銀・砒素・鉛 (溶出)
3.0mまで	水銀・鉛・ヒソ (溶出)
3.5mまで	六価加鉛 (溶出)
4.0mまで	ヒソ (溶出)

基準不適合項目

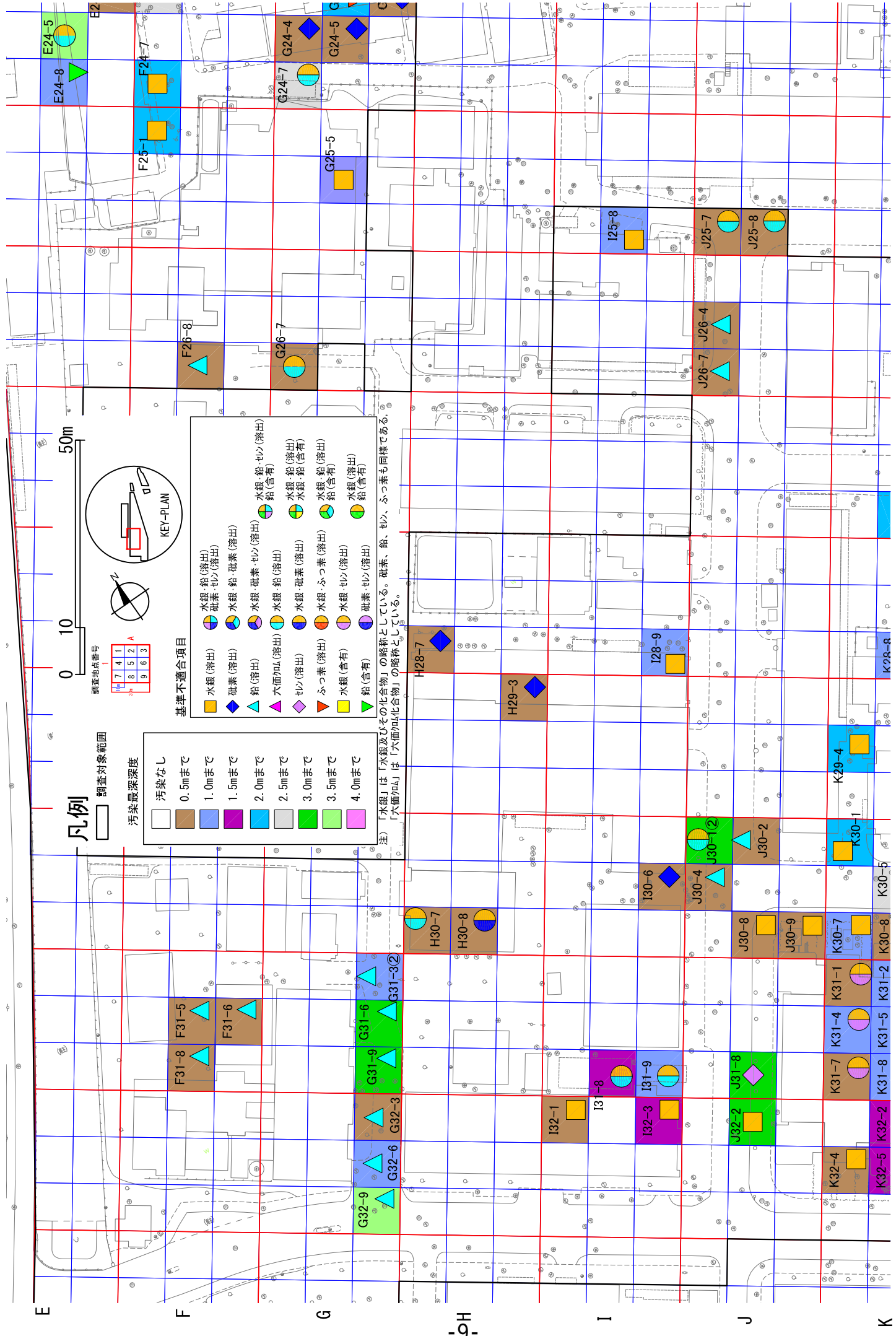
水銀 (溶出)	水銀 (溶出)	水銀・鉛 (溶出)	水銀・鉛・ヒソ (溶出)
鉛 (溶出)	鉛 (溶出)	鉛 (溶出)	鉛 (含有)
砒素 (溶出)	砒素 (溶出)	砒素 (溶出)	砒素 (含有)
水銀・鉛 (溶出)	水銀・鉛 (溶出)	水銀・鉛 (溶出)	水銀・鉛・ヒソ (含有)
水銀・砒素・鉛 (溶出)	水銀・砒素・鉛 (溶出)	水銀・鉛 (溶出)	水銀・鉛 (含有)
水銀・鉛・ヒソ (溶出)	水銀・鉛・ヒソ (溶出)	水銀・鉛 (溶出)	水銀・鉛 (含有)
六価加鉛 (溶出)	六価加鉛 (溶出)	水銀・鉛 (溶出)	水銀・鉛 (含有)
ヒソ (溶出)	ヒソ (溶出)	水銀・鉛 (溶出)	水銀・鉛 (含有)
水銀 (含有)	水銀 (含有)	鉛 (含有)	鉛 (含有)
鉛 (含有)	鉛 (含有)	砒素 (含有)	砒素 (含有)

調査地点番号

7	4	1	A
8	5	2	
9	6	3	



注) 「水銀」は「水銀及びその化合物」の略称としている。砒素、鉛、ヒソ、ふっ素も同様である。「六価加鉛」は「六価加鉛化合物」の略称としている。



凡例

調査対象範囲

汚染最深深度

汚染なし
0.5mまで
1.0mまで
1.5mまで
2.0mまで
2.5mまで
3.0mまで
3.5mまで
4.0mまで

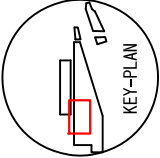
基準不適合項目

水銀 (溶出)	水銀・鉛 (溶出)	水銀・鉛・砒素 (溶出)	水銀・鉛・砒素・セシウム (溶出)
砒素 (溶出)	砒素・セシウム (溶出)	水銀・鉛 (溶出)	水銀・鉛・セシウム (溶出)
鉛 (溶出)	水銀・砒素・セシウム (溶出)	水銀・鉛・セシウム (溶出)	水銀・鉛・セシウム (含有)
六価加鉛 (溶出)	水銀・鉛 (溶出)	水銀・鉛 (溶出)	水銀・鉛 (含有)
セシウム (溶出)	水銀・砒素 (溶出)	水銀・鉛 (溶出)	水銀・鉛 (含有)
ふっ素 (溶出)	水銀・ふっ素 (溶出)	水銀・鉛 (溶出)	水銀・鉛 (含有)
水銀 (含有)	水銀・セシウム (溶出)	水銀・鉛 (含有)	水銀・鉛 (含有)
鉛 (含有)	砒素・セシウム (溶出)	鉛 (含有)	

注) 「水銀」は「水銀及びその化合物」の略称としている。砒素、鉛、セシウム、ふっ素も同様である。「六価加鉛」は「六価加鉛化合物」の略称としている。

調査地点番号

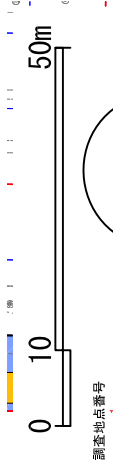
7	4	1
8	5	2
9	6	3



50m

10

24
25
26
27
28
29
30
31
32
33



調査地点番号

7	4	1
8	5	2
9	6	3

凡例

調査対象範囲

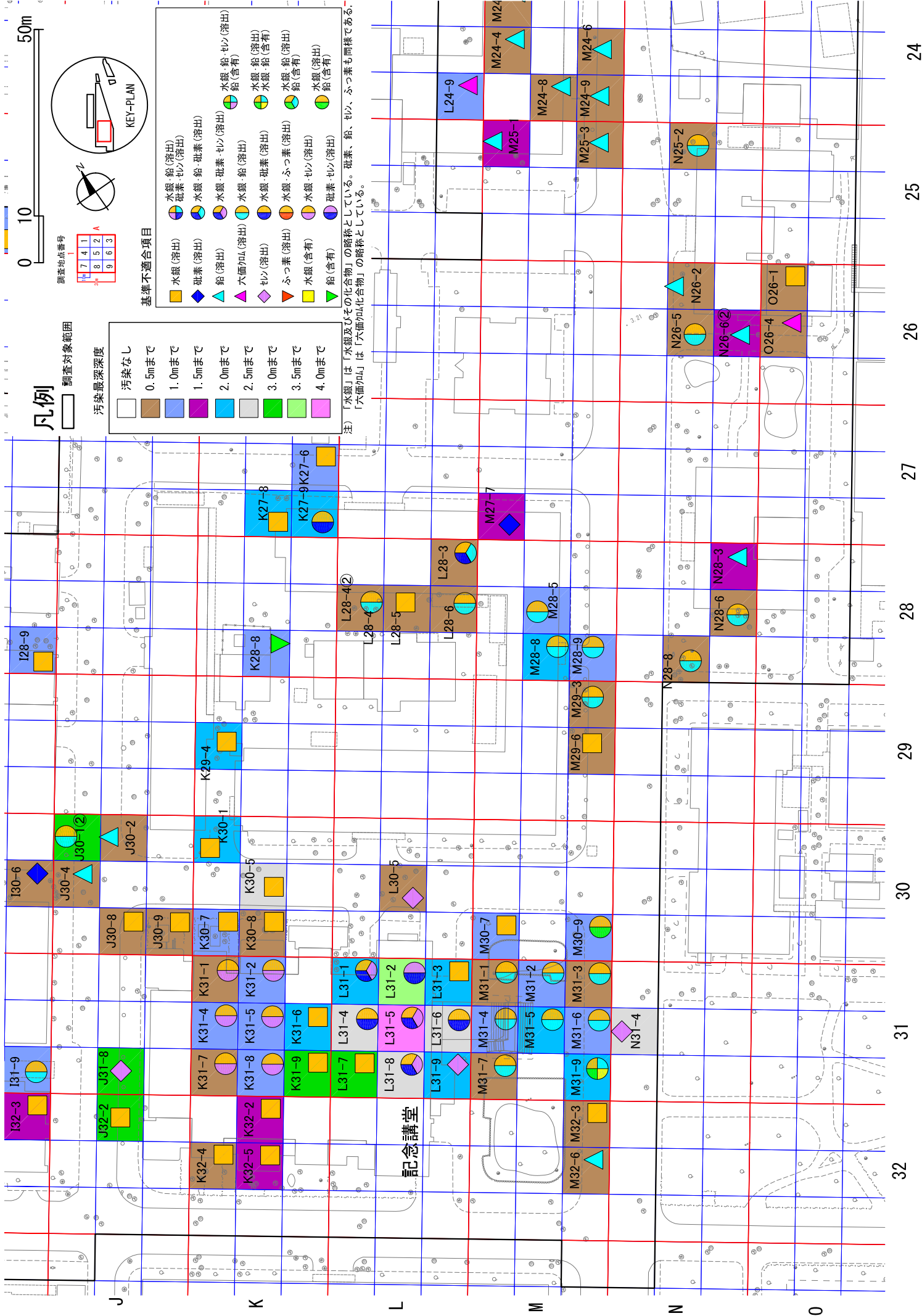
汚染最深深度

汚染なし
0.5mまで
1.0mまで
1.5mまで
2.0mまで
2.5mまで
3.0mまで
3.5mまで
4.0mまで

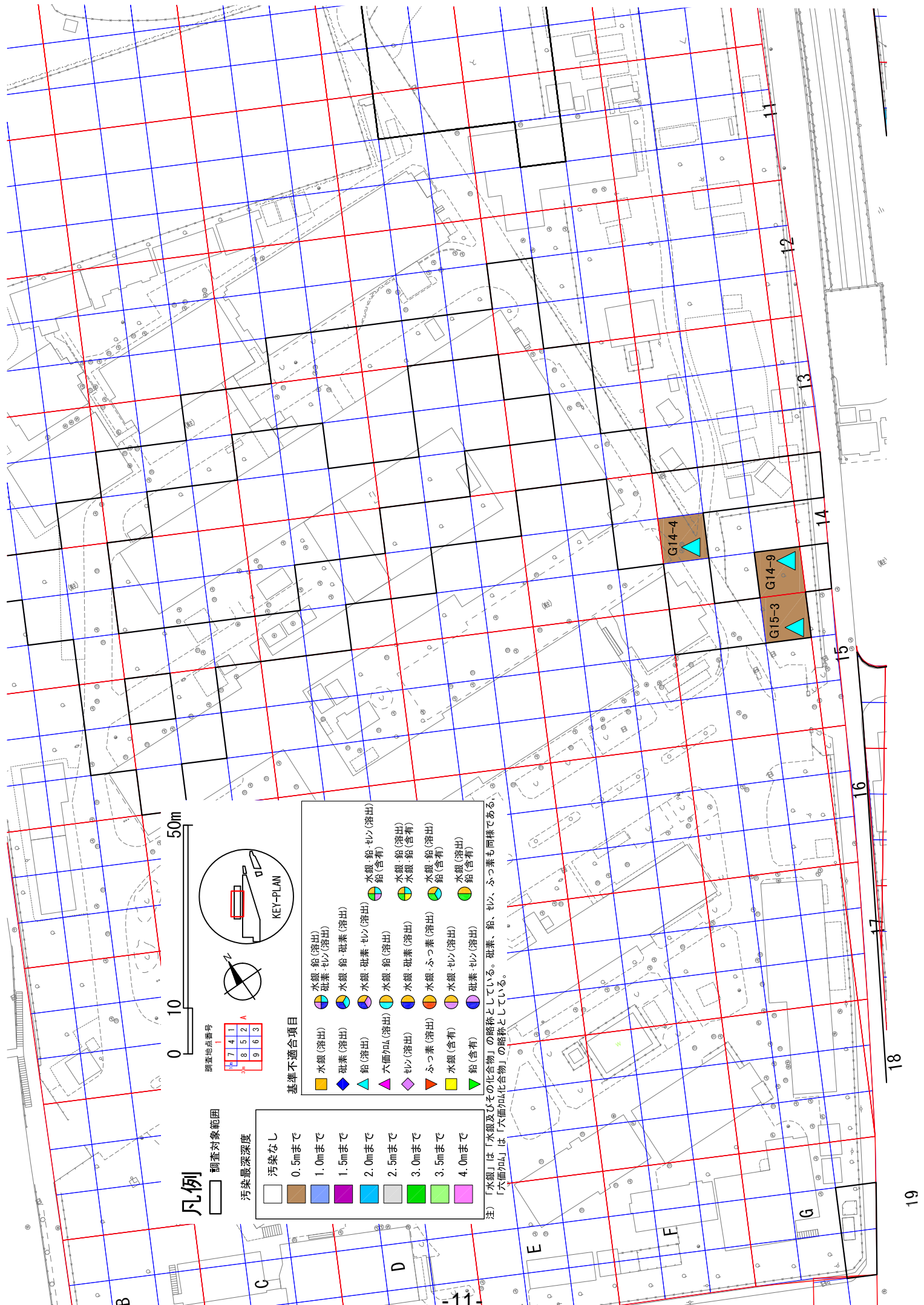
基準不適合項目

水銀(溶出)	水銀・鉛(溶出)	水銀・鉛・ヒノ(溶出)	水銀・鉛・ヒノ(溶出)
砒素(溶出)	水銀・鉛・砒素(溶出)	水銀・砒素・ヒノ(溶出)	水銀・鉛(溶出)
鉛(溶出)	水銀・砒素・ヒノ(溶出)	水銀・鉛(溶出)	水銀・鉛(溶出)
六価加鉛(溶出)	水銀・鉛(溶出)	水銀・鉛(溶出)	水銀・鉛(溶出)
ヒノ(溶出)	水銀・砒素(溶出)	水銀・鉛(溶出)	水銀・鉛(溶出)
ふっ素(溶出)	水銀・ふっ素(溶出)	水銀・鉛(溶出)	水銀・鉛(溶出)
水銀(含有)	水銀・ヒノ(溶出)	水銀(含有)	水銀(含有)
鉛(含有)	砒素・ヒノ(溶出)	鉛(含有)	鉛(含有)

注)「水銀」は「水銀及びその化合物」の略称としている。砒素、鉛、ヒノ、ふっ素も同様である。「六価加鉛」は「六価加鉛化合物」の略称としている。



記念講堂



凡例

調査対象範囲

汚染最深深度	
汚染なし	
0.5mまで	■
1.0mまで	■
1.5mまで	■
2.0mまで	■
2.5mまで	■
3.0mまで	■
3.5mまで	■
4.0mまで	■

基準不適合項目

■	水銀(溶出)	●	水銀・鉛(溶出)	●	水銀・鉛・ヒソ(溶出)
■	砒素(溶出)	●	砒素・ヒソ(溶出)	●	鉛(含有)
■	水銀(溶出)	●	水銀・砒素・ヒソ(溶出)	●	水銀・鉛・ヒソ(溶出)
■	鉛(溶出)	●	水銀・鉛(溶出)	●	水銀・鉛(含有)
■	六価クロム(溶出)	●	水銀・砒素(溶出)	●	水銀・鉛(含有)
■	ヒソ(溶出)	●	水銀・砒素(溶出)	●	鉛(含有)
■	ふっ素(溶出)	●	水銀・ふっ素(溶出)	●	水銀(溶出)
■	水銀(含有)	●	水銀・ヒソ(溶出)	●	鉛(含有)
■	鉛(含有)	●	砒素・ヒソ(溶出)	●	

注)「水銀」は「水銀及びその化合物」の略称としている。砒素、鉛、ヒソ、ふっ素も同様である。「六価クロム」は「六価クロム化合物」の略称としている。

